

## 記入例

記載日を記入してください。

令和〇年〇月〇日

### 指定給水装置工事事業者 指定・更新時確認書

住民票・登記事項証明書の記載  
とおりに記入してください。

氏名又は名称 山形市水道設備  
郵便番号、住所 〒990-0836 山形市南石関 27 番地  
代表者氏名 山形 太郎  
電話番号 023-645-1177

#### 1 山形市上下水道事業管理者が実施している指定給水装置工事事業者研修会（又は山形市上下水道部が含まれる広域的な講習会）の受講実績（過去5年以内）

直近の受講年月日	令和〇年〇月〇日 ・ 未受講
未受講の場合 その理由（非公表）	受講年月日を記入し、受講を証明する書類の写しを添付してください。 未受講の場合は、理由を記入してください
受講実績の公表可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 ・ 不可

記載内容のホームページ等での公表可否を選択してください（以下同じ）

#### 2 指定給水装置工事事業者の業務内容

営業日及び営業時間	月～土 8時～17時
休業日	日曜日、正月三が日、お盆休みあり
営業時間、休業日、施工範囲・種類等の業務内容について、記入してください。	配水管からの分岐 ～ 水道メーター（ 新設 ・ 改造 ） 水道メーター ～ 宅内給水装置（ <input checked="" type="checkbox"/> 新設 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 改造 ）
修繕	漏水修繕対応の可否 <input checked="" type="checkbox"/> 可 ・ 不可
	修繕対応時間 8時～17時（17時以降は要相談）
	対応工事種別 屋内給水装置の修繕 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 埋設部の修繕 その他（ ）
上記内容の公表可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 ・ 不可

※ 公表には、ホームページ等への掲載を含みます。

※ 業務内容に変更が生じた場合は、速やかに山形市上下水道部に届け出るようお願いします。

3 給水装置工事主任技術者等の研修受講実績(過去5年以内)

水道法施行規則第36条

法第25条の8に規定する国土交通省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

4 給水装置工事主任技術者及びその他の給水装置工事に従事する者の給水装置工事の施行技術の向上のために、研修の機会を確保するよう努めること。

受講者名 (公表対象外)	研修会名、実施団体	受講年月日
山形 太郎	給水工事技術振興財団 (e-ラーニング、または現地研修会)	令和3年〇月〇日
山形 次郎	自社内研修 (給水装置に関する研修)	令和3年〇月〇日
<div>指定工事事業者が事業所ごとに選任している主任技術者全員の氏名を記入してください。</div> <div>e-ラーニングで実施した場合は、受講終了後に表示される修了年月日の画面を印刷したものを添付してください。 外部研修については、受講を証明する書類(受講証等)の写しを添付してください。 自社内研修については、証明書の添付は不要です。</div>		
上記内容の公表可否	<div><div>可</div>・不可</div>	

- ※ 外部研修については、受講を証明する書類(受講証等)の写しを添付してください。
- ※ 自社内研修については、研修内容を記載してください。
- ※ 受講者名は、公表の対象ではありません。
- ※ 行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。

4 過去 1 年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技術を有する者の状況

水道法施行規則第 36 条

法第 25 条の 8 に規定する国土交通省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

配水管からの分岐～水道メーターの工事を施行しない場合にチェックしてください。チェックした場合は、下表の記入は不要です。

はその他該工事に従事する他の者を実施に監督させること。

□「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しないため不要

過去 1 年以内の工事实績がない場合は、直近の状況を記載してください。

技能を有する者の氏名 ( <small>雇用関係または下請け等も含み、給水装置工事に従事した者の氏名を記入してください。</small> )	配水管への分水栓の取付・せん孔、給水	資格等を有しているか (○×を記入)	工事年度
		資格等を有している資格等※ (○×を記入)	
山形 太郎	○	○ 配管技能検定会合格者	R 2
山形 次郎	○	○ 配管技能士	R 2
水道 肇	○	× 資格を証明する書類 (資格証等) の写しを添付してください。	R 2
		資格を有していなくても、経験を有していれば記入してください。	
上記内容の公表可否		可 ・ 不可	

※以下に示す保有資格等 (下線部) を記載してください。

- ① 水道事業者等によって行われた試験や講習により、資格を与えられた配管工 (配管技能者、その他類似の名称のものを含む)
- ② 職業能力開発促進法 (昭和 44 年法律第 64 号) 第 44 条に規定する配管技能士
- ③ 職業能力開発促進法第 24 条に規定する都道府県の認定を受けた職業訓練校の配管科の課程修了者
- ④ 公益財団法人給水工事技術振興財団が実施する配管技能の習得に係る講習の課程修了者 (配管技能者講習会修了者、配管技能検定会合格者、配管技能者認定)

資格を証明する書類 (資格証等) の写しを添付してください。

「配水管から分岐～水道メーター」の工事を施行しない場合は、任意の記載となります。

技能を有する者の氏名は、公表対象ではありません。

行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。